

# 弘前大学附属図書館概要



*HIROSAKI UNIVERSITY LIBRARY*

*1 9 9 7*

# 目 次

1. 沿 革 .....	1
2. 歴代館長 .....	2
3. 業務組織 .....	3
3-1 機構図 .....	3
3-2 職員配置 .....	3
4. 施設・設備 .....	4
4-1 施設（本館、医学部分館、医療技術短期大学部分室）.....	4
4-2 設 備 .....	4
(1) ブックディテクションシステム .....	4
(2) マイクロフィルム・リーダープリンタ .....	4
4-3 附属図書館案内図 .....	5
(1) 本 館 .....	5
(2) 医学部分館 .....	6
(3) 医療技術短期大学部分室 .....	7
5. 図書館の情報システム .....	8
5-1 図書館業務用システム .....	8
5-2 CD-ROM 情報検索システム .....	8
5-3 システム構成図 .....	10
6. 蔵 書 .....	11
6-1 年度別蔵書冊数 .....	11
6-2 年間受入図書冊数 .....	11
6-3 蔵書構成 .....	12
6-4 雑 誌 .....	12
6-5 大型コレクション等 .....	13
6-6 文 庫 .....	14
6-7 電子的情報資料（CD-ROM 等）.....	15
7. 閲 覧 統 計 .....	17
7-1 年度別入館者数 .....	17
7-2 貸 出 .....	17
8. 参考業務統計 .....	18
8-1 文献複写 .....	18
8-2 相互貸借 .....	18
8-3 参考業務 .....	18
9. 部局等所在略図 .....	19
10. 建物配置図（文京地区、本町地区）.....	20・21

# 1. 沿革

昭和24年5月 (発足)	国立学校設置法により弘前高等学校、青森師範学校、青森青年師範学校、青森医科専門学校、弘前医科大学を包括して、文理学部、教育学部、医学部の3学部を有する弘前大学が設置された。 附属図書館は、本館(文理学部内施設)、教育学部分館、医学部分館及び野辺地分校分室で構成された。
昭和27年3月	医学部分館(532㎡)が建設された。
昭和30年7月	文理学部農学科の農学部昇格に伴い、新たに農学部分館を設置した。
昭和35年3月	野辺地分校閉校に伴い、同分室を教育学部分館に統合した。
昭和39年3月	教育学部が文京町キャンパスに建設され、同分館は2階部に設けられた。
昭和43年3月	医学部の建設に伴って、医学部分館(1,286㎡)が建設された。
昭和45年4月	本館(3,462㎡)が建設され、教育学部及び農学部分館を本館に統合した。
昭和52年4月	医療技術短期大学部の併設(昭和50年)に伴い、医療短大分室を設置した。
昭和58年4月	事務部長制に移行し、本館は2課5係構成となる。
昭和59年3月	本館を増築し延面積5,652㎡(積層書庫を含むと6,064㎡)となる。
昭和60年4月	医学部分館を整備し整理係、閲覧係の2係体制とした。
昭和61年3月	情報処理センター設置に伴い、図書館業務用電子計算機システム(NEC 150/68 LICSU Ver 2.0)を導入した。
昭和62年3月	学術情報センター網にノード校で接続した。
昭和63年4月	課の名称を変更した。(整理課⇒情報管理課、閲覧課⇒情報サービス課)
昭和63年12月	本館にブックディテクションシステムを導入した。
平成元年9月	情報処理センターに「図書資料データベース」を整備し学内利用者に提供した。
平成2年12月	図書館業務用電子計算機を「NEC 3100/A80」に更新した。
平成3年8月	図書館業務用ソフトウェアを「LICSU Ver 4.1」に更新した。
平成4年4月	学術情報センターの「図書館間相互貸借」(ILL Inter Library Loan)システム運用に伴い、業務のオンライン処理を開始した。
平成6年2月	図書館業務用専用電子計算機の予算化がなされた。
平成6年3月	身体障害者用入口を増築(9㎡)し延面積5,661㎡(積層書庫を含むと6,073㎡)となる。
平成8年3月	附属図書館情報システムを「NEC UNIXシステム」に更新した。
平成8年3月	CD-ROMサーバシステム(ERL)を導入した。
平成9年3月	CD-ROMサーバシステム(WinNT, DOS)を導入した。

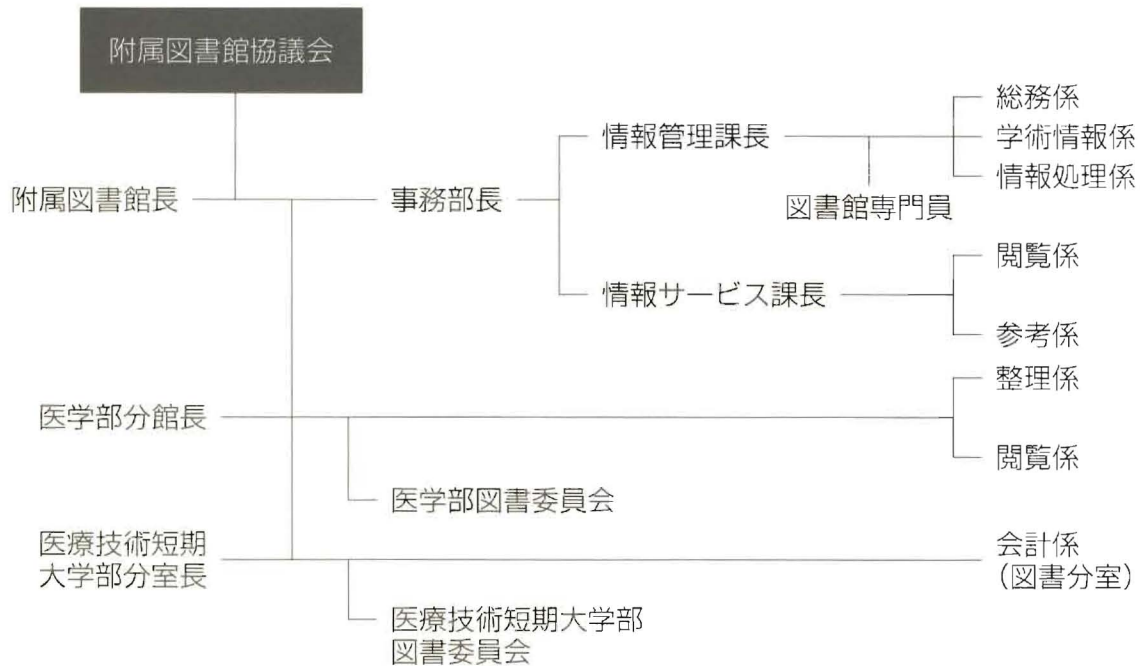
## 2. 歴代館長

---

長谷川誠治	(文理学部)	昭和24. 6.31	～	28. 8.15	
内田 一	(文理学部)	28. 8.16	～	29. 4.30	事務取扱
田村 昇	(文理学部)	29. 5. 1	～	35.12.13	
内田 一	(文理学部)	35.12.14	～	41.12.13	
島 邦男	(人文学部)	41.12.14	～	42. 3.31	
小山内時雄	(教育学部)	42. 4. 1	～	45. 3.31	
此島 正年	(教育学部)	45. 4. 1	～	48. 3.31	
鈴木 重光	(教養部)	48. 4. 1	～	51. 3.31	
相澤 文蔵	(人文学部)	51. 4. 1	～	53. 4. 1	
外崎 巧一	(理学部)	53. 4. 2	～	56. 4. 1	
伊東 洋一	(人文学部)	56. 4. 2	～	59. 4. 1	
正木 進三	(農学部)	59. 4. 2	～	62. 4. 1	
東 義郎	(人文学部)	62. 4. 2	～	平成 2. 4. 1	
児玉 睦夫	(教養部)	平成 2. 4. 2	～	5. 4. 1	
松原 邦明	(教育学部)	5. 4. 2	～	8. 4. 1	
内田 健吾	(理学部)	8. 4. 2	～		

# 3. 業務組織

## 3-1 機構図



## 3-2 職員配置

区分	定員内	非常勤	計
本館			
部長	1		1
課長	2		2
図書館専門員	1		1
総務係	2	1	3
学術情報係	1	5	6
情報処理係	2	1	3
閲覧係	2	2	4
参考係	1	2	3
計	12	11	23
医学部分館			
整理係	2	2	4
閲覧係	3	2	5
計	5	4	9
医療短大分室	2	2	4
合計	19	17	36

## 4. 施設・設備

### 4-1 施設

区 分	本 館	医学部分館	医療短大分室
サービススペース	1,843 m <sup>2</sup>	361 m <sup>2</sup>	250 m <sup>2</sup>
閲覧スペース	1,290 m <sup>2</sup>	336 m <sup>2</sup>	250 m <sup>2</sup>
その他	553 m <sup>2</sup>	25 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
管理スペース	3,244 m <sup>2</sup>	775 m <sup>2</sup>	67 m <sup>2</sup>
書庫スペース	2,444 m <sup>2</sup>	707 m <sup>2</sup>	22 m <sup>2</sup>
事務スペース	800 m <sup>2</sup>	68 m <sup>2</sup>	45 m <sup>2</sup>
その他	986 m <sup>2</sup>	207 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>
総面積	6,073 m <sup>2</sup>	1,343 m <sup>2</sup>	317 m <sup>2</sup>
総閲覧座席数	446席	70席	42席
棚板延長	22,195 m	4,900 m	935 m
収容可能冊数	616,527冊	136,111冊	25,975冊

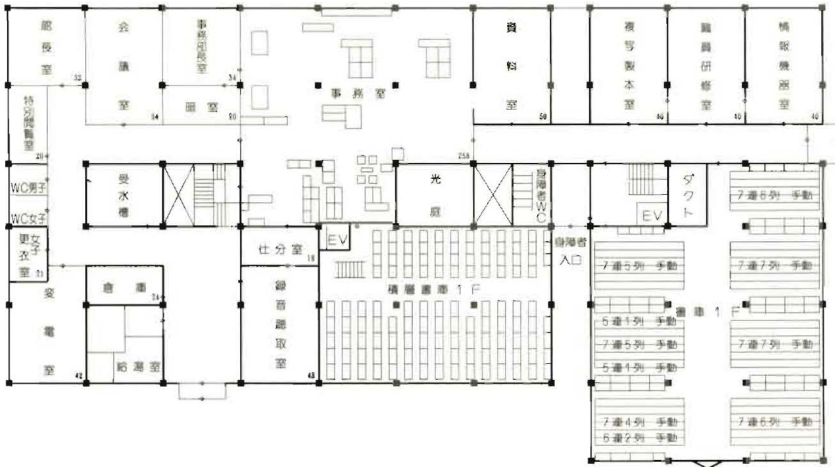
### 4-2 設備

- (1) ブックディテクションシステム  
キハラ MKIII (電波式) フルサーキュレーションシステム  
(シングルゲート・入口ロッキングバー・出口ロッキングバー 各一式)
- (2) マイクロフィルム・リーダープリンタ  
富士デジタルイメージプリンター FDIP 6000 一式



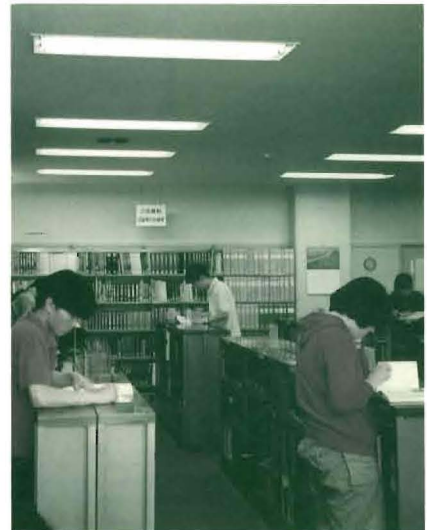
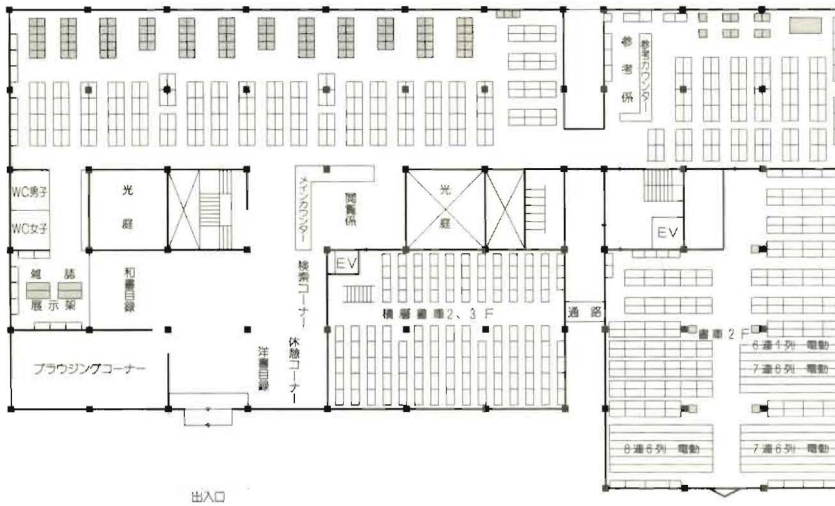
# 4-3 附属図書館案内図

## (1) 本館 1 階



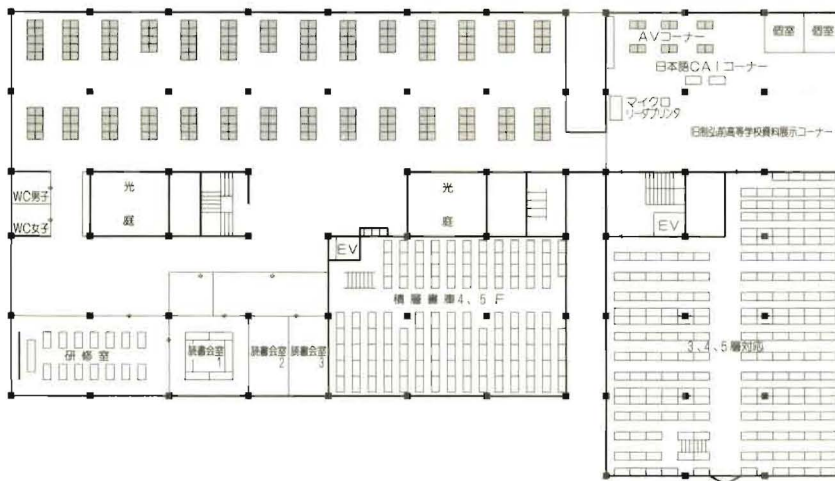
2階 閲覧カウンター

## 2 階

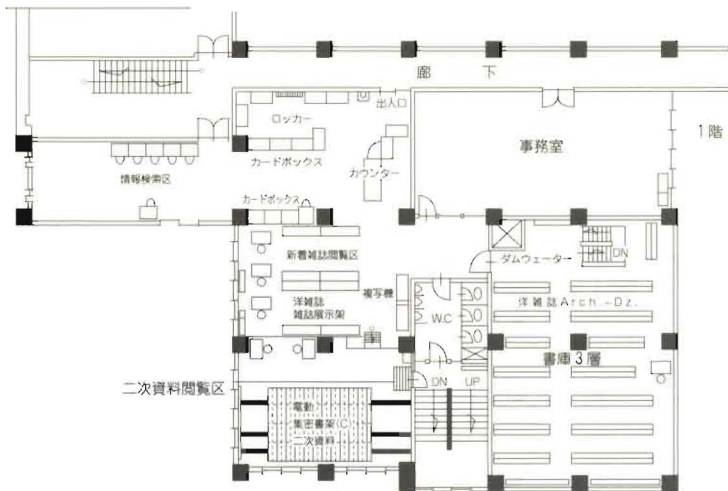


2階 参考図書室

## 3 階

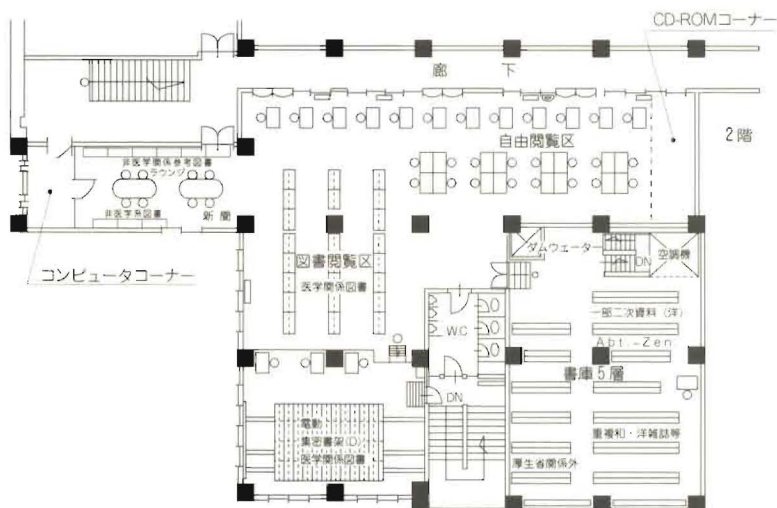


(2) 医学部分館 1 階



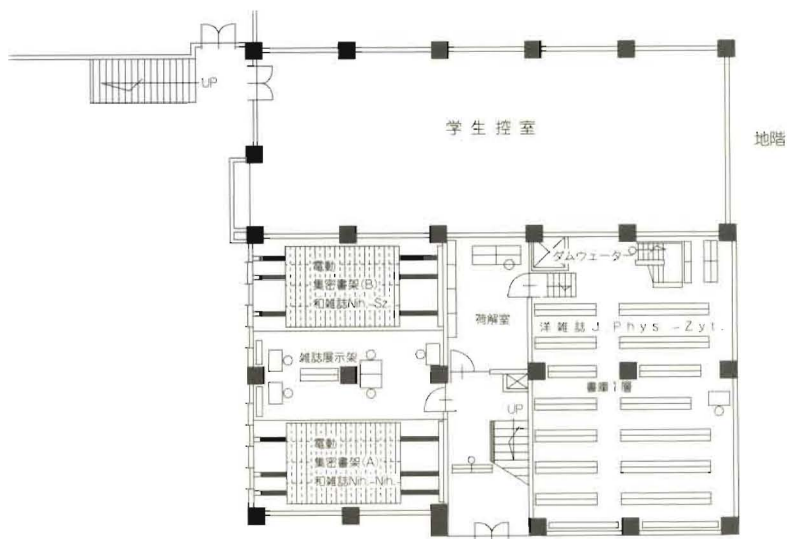
1階 情報検索区

2 階



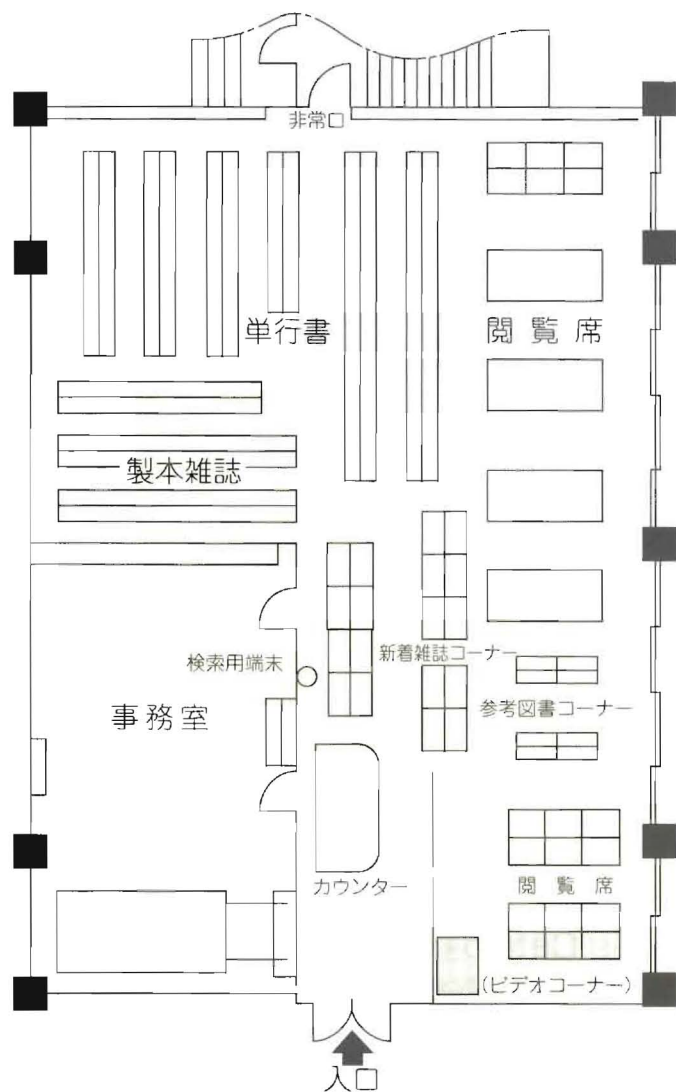
1階 新着雑誌(洋)閲覧区

地階





(3) 医療技術短期大学部分室



閲覧室

## 5. 図書館の情報システム

附属図書館の電算化は、情報処理センターの設置に伴い、1986年3月、センターシステムの一環として図書館業務用電算機を導入して以来、システムの更新及びソフトウェアの機能追加・拡張等を経て、現在に至っている。

近年、大学図書館は、学術情報流通の拠点としての機能強化、利用者サービスの強化・高度化が求められており、学術研究情報ネットワークの整備拡充が行われている。一方、学内においてはHIROIN (Hirosaki University Information Network) の整備や総合情報処理センターの設置等、学術情報システムを推進するための基盤の整備が行われた。

1996年3月、図書館では総合情報処理センターの支援を得て、図書館の情報提供機能の強化・高度化の推進と図書館業務の効率化をめざして、UNIXをワークステーションとしたクライアント/サーバ型のシステムへ移行した。

### 5-1 図書館業務用システム

NEC社製のUNIXシステム(DBサーバーとEWS・X端末で構成されるクライアントサーバシステム)に大学図書館パッケージシステム「LICSU-UX」を採用したものである。また、学術情報センターの書誌ユーティリティを中心とした業務に対応するためにインターフェースにはXUIPを採用しており、より柔軟な処理が可能となった。

#### ①OPAC (Online Public Access Catalog)

弘前大学で所蔵している図書・雑誌に関する書誌情報を図書館内に設置の端末のほか、WWW版、telnet版で24時間提供している。

現在図書約27万冊、雑誌約1万7千件の検索が可能となっているが、遡及入力事業の推進により検索可能データは漸次増加している。

- ・OPACのアドレス

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/opac/>

<telnet://133.60.240.234/>

#### ②利用案内等

インターネット上に「弘前大学附属図書館ホームページ」を開設し、図書館の利用案内などの情報を公開している。

- ・ホームページのアドレス

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/>

#### ③処理業務

- ・図書館資料の貸出、返却
- ・ILL (全国図書館相互利用：文献複写、現物貸借)
- ・図書・雑誌の全国総合目録データベース構築 (学情センター)
- ・図書・雑誌の管理業務 (受入、目録作成、登録)

## 5-2 CD-ROM 情報検索システム

近年めざましい成長をしている情報提供のための電子媒体資料として CD-ROM がある。図書館では電子図書館的機能の充実と、教育・研究環境の高度化を図るために CD-ROM ネットワーク情報検索システムを導入し、国内外の学術情報データベースを学内 LAN を利用して24時間サービスしている。

なお平成9年度に提供を予定しているデータベースは次のとおりである。

1. Current contents. Life science and clinical medicine.  
[生命科学臨床医学関係データベース] (current) (本館)
2. EconLit. [経済学関係データベース] (1969~current) (本館)
3. ERIC. [教育関係データベース] (1966~current) (本館)
4. MEDLINE. [生物医学関係データベース] (1966~current) (医学部分館)
5. MLA. [文学・語学関係データベース] (1963~current) (本館)
6. 雑誌記事索引. (1985~current) (本館)  
(現在のところ図書館(本館・医学部分館・分室)でのみ検索可能)
7. 科学技術文献速報. エネルギー編 (1997.4~current) (本館)  
( ) 内は予算措置

### システム構成

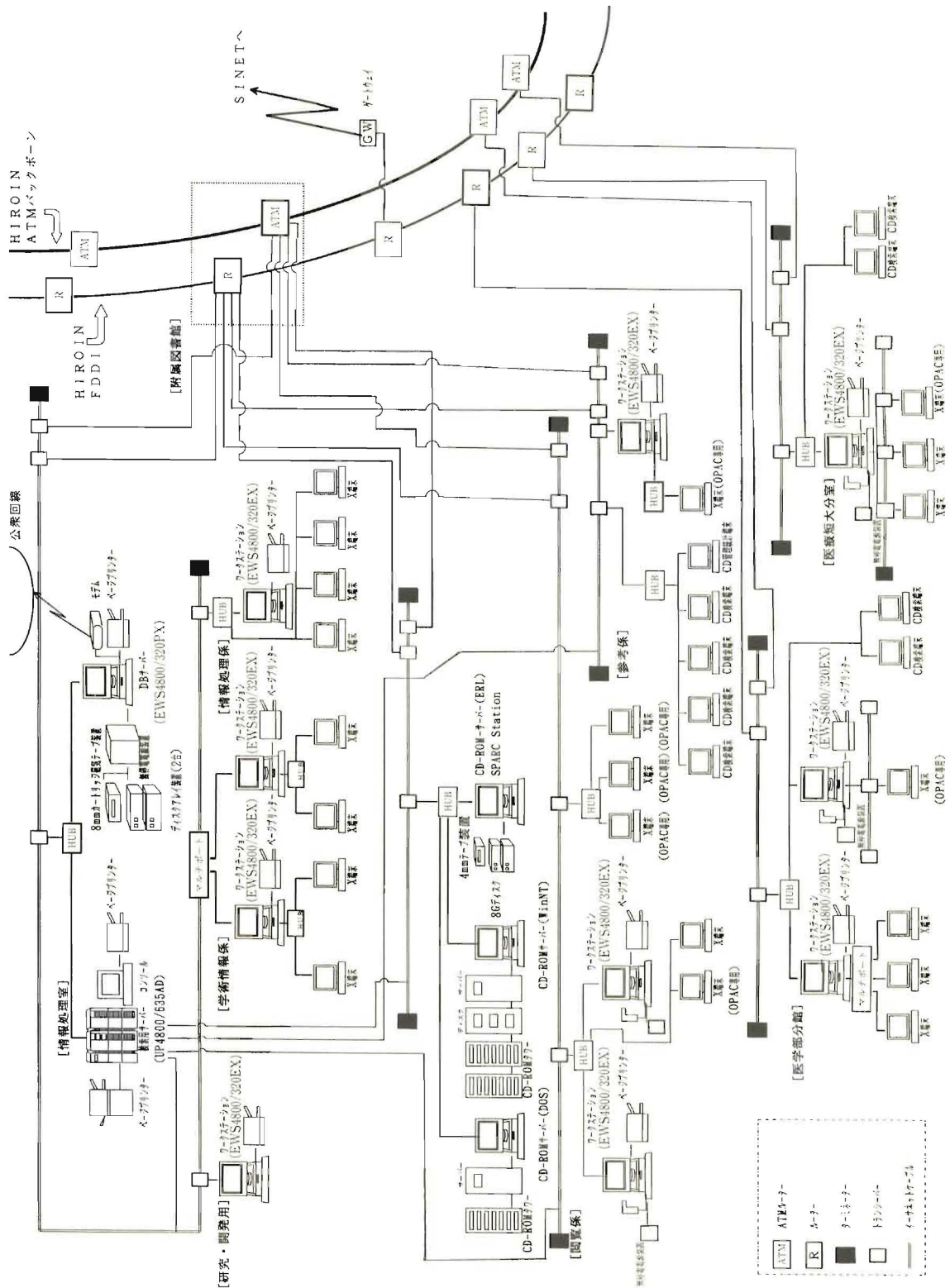
#### 〈図書館業務用システム〉

・DB サーバ	EWS4800/320PX	1台
・OPAC 用サーバ	UP4800/635AD	1台
・UNIX ワークステーション	EWS4800/320EX	10台
・カラーX端末		14台
・OPAC 用端末		7台

#### 〈CD-ROM サーバシステム〉

・CD-ROM サーバ (ERL)	SPARCstation20	1台
・CD-ROM サーバ (WinNT)	Compaq Proliant 2500	1台
・CD-ROM サーバ (DOS)	〃	1台
・検索用端末		8台
・管理統計用端末		1台

# 5-3 システム構成図



## 6. 蔵 書

### 6-1 年度別蔵書冊数

区 分	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度
本 館					
和 書	446,092	456,062	464,334	472,927	480,737
洋 書	143,825	147,590	150,292	152,992	155,493
小 計	589,917	603,652	614,626	625,919	636,230
医学部分館					
和 書	65,851	67,195	69,134	70,700	72,369
洋 書	69,600	72,079	74,387	76,805	79,046
小 計	135,451	139,274	143,521	147,505	151,415
医療短大分室					
和 書	30,571	31,229	31,687	32,470	33,381
洋 書	3,496	3,512	3,720	3,944	4,046
小 計	34,067	34,741	35,407	36,414	37,427
蔵書数総計					
和 書	542,514	554,486	565,155	576,097	586,487
洋 書	216,921	223,181	228,399	233,741	238,585
総 計	759,435	777,667	793,554	809,838	825,072

### 6-2 年間受入図書冊数

(平成8年度)

区 分	和 書	洋 書	計
本 館	7,810	2,501	10,311
医学部分館	1,669	2,241	3,910
医療短大分室	911	102	1,013
合 計	10,390	4,844	15,234

## 6-3 蔵書構成

(平成9年3月31日現在)

区 分	本 館		医学部分館		医療短大分室		計
	和 書	洋 書	和 書	洋 書	和 書	洋 書	
総 記	60,926	12,774	856	917	955	141	76,569
哲 学	37,354	14,144	457	114	1,947	263	54,279
歴 史	41,547	5,518	465	47	477	64	48,118
社会科学	132,067	26,798	2,123	64	2,555	71	163,678
自然科学	72,544	44,524	66,101	76,859	24,050	3,109	287,187
技 術	16,919	2,774	540	43	790	34	21,100
産 業	37,258	9,068	361	49	56	5	46,797
芸 術	21,845	3,351	336	26	690	35	26,283
言 語	17,921	11,430	617	887	846	272	31,973
文 学	42,356	25,112	513	40	1,015	52	69,088
合 計	480,737	155,493	72,369	79,046	33,381	4,046	825,072

## 6-4 雑 誌

(平成9年3月31日現在)

区 分	所蔵雑誌種類数		受入雑誌種類数	
	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌
本 館	9,316	3,067	3,575	1,086
医学部分館	2,353	2,252	809	707
医療短大分室	298	97	237	68
計	11,967	5,416	4,621	1,861

## 6-5 大型コレクション等（全国共同利用図書資料）

- 1. Collection of economic classics.** 昭和53年度  
(経済学古典コレクション) 17点、45冊  
主として、18世紀を中心とした西欧経済学、経済史、財政学上の代表的なオリジナルコレクションである。
- 2. Early English Text Society publications.** 昭和54年度  
(初期英語文献協会出版物) 全335冊  
英国中世を中心とした古い文献を収集し、校訂を加え可能な限り正確なテキストを作り編集出版したものである。
- 3. Research materials for studying history, culture, literature, language and other fields of Georgia, Armenia, Caucasus.** 昭和62年度  
(グルジア、アルメニア、コーカサス歴史、文化、文学、言語等研究資料) 1,104点  
グルジアを中心として、アルメニア、コーカサスの文化、歴史に関する資料及びグルジア語、ロシア語で書かれた美術、社会・人文科学等の諸分野に関する書籍、ガイドブック、学術雑誌からのオフプリント、抄録、抜刷、パンフレットを1,104点収めたコレクションである。
- 4. 東大寺文書** 平成元年度  
東大寺に伝来した前近代文書100巻940通と、未完成文書12,000通20,533枚からなり、古代中世寺院組織や荘園のみならず、前近代史研究の様々な分野に関する研究史料として重要な資料である。
- 5. 有価証券報告書総覧** 平成4・7年度  
平成3年度及び6年度の東京、大阪、名古屋各証券取引所の1部上場会社の決算書。企業会計に関する実態を研究する上で、必要不可欠な資料である。  
この他に本学では、昭和46年から54年までの資料をマイクロフィルムの形で所蔵している。なお、平成6年度はCD-ROM版である。
- 6. Gmelin handbook of inorganic and organometallic chemistry** 平成6・8年度  
(無機・有機金属化学便覧) 平成6年度(9元素分、52冊)、平成8年度(5元素分、56冊)  
無機化学・有機金属化学について体系的に整理収録され、90余種の元素に関する資料が網羅された便覧で、理学及び化学の研究を専門とする研究者・学生にとり不可欠な資料である。その中、元素記号 Au, Co, Cr, Cs, Fe, Hg, K, Li, O, Pb, Rb, Rh, Ru, Sc, Y, La-Lu の14元素分108冊を収めた。  
この他に本学では、Ag, Cu, Fe, Na, S, Se, Te の7元素分55冊が収書されている。

## 6-6 文 庫

### 1. 探珠山房文庫

元慶応義塾大学文学部助手故斎藤吉彦氏の蔵書で、斎藤吉六氏から寄贈されたフランス文学関係の図書542冊からなる。

### 2. 田名部文庫

元本学事務局長田名部貞宣氏から寄贈された和算法書及び暦書で、316冊からなる。

### 3. 唐牛文庫

元弘前相互銀行社長唐牛敏世氏から寄贈された経済学関係の図書で、和・洋書2,029冊からなる。

### 4. 弘前八幡宮古文書（禁帯出）

社寺日記196冊からなる。

### 5. 小野文庫

郷土史研究家故小野慎吉氏の蔵書で、郷土史関係の図書2,469冊からなる。

### 6. 柳川文庫

元本学学長故柳川昇氏の蔵書で、経済学関係図書4,654冊からなる。

### 7. 三菱経済文庫

三菱経済研究所より寄贈または購入された社会科学関係の図書で、和・洋書6,634冊からなる。

### 8. 中泉文庫

元本学教育学部教授故中泉哲俊氏の蔵書で、ご遺族から寄贈された教育関係図書559冊からなる。

### 9. 対馬文庫

元東京大学文学部学生故対馬友治氏の蔵書で、ご遺族から学術研究の資料として利用されることを希望して本学に寄贈された国語、国文学関係、外国語、外国文学関係等の図書1,090冊からなる。

### 10. 葛西文庫

青森市で弁護士をされている葛西幸男氏の蔵書を寄贈されたもので、主に法律関係の図書1,170冊からなる。

その他、本学関係教官からの寄贈による文庫を所蔵している。



## 6-7 電子的情報資料 (CD-ROM 等)

本館が On-line (学内 LAN を経由) で提供している電子情報

### ○CD-ROM (On-line Date-Base)

#### ネットワーク対応ソフト

1. Current contents. Life sciences & clinical medicien 1996~1997
2. EconLit 1966~Current
3. ERIC 1969~Current
4. MEDLINE 1966~Current
5. MLA 1963~Current
6. 科学技術文献速報 エネルギー編 1997~Current
7. 雑誌記事索引 1985~Current

スタンドアロンで提供している電子情報

### ○CD-ROM 一覧

1. 学術雑誌総合目録 CD-ROM 版 1989年版 (本館)  
和文編・欧文編および変遷マップ全10巻を収録、和洋同時検索、特定図書館の所蔵データ、相互貸借情報の検索、1986年6月現在のデータを収録。
2. 法律判例文献情報 95年版 (1982.1-1995.12) (本館)  
冊子体の「法律判例文献情報」を収録。
3. CD-WORD (電子辞書) 8カ国語 (本館)  
世界8カ国語の辞書を収録。
4. 電子広辞苑 第4版 (本館)  
百科辞典的国語辞典として定評のある広辞苑第4版のデータ。種々の検索機能とやさしい操作性、234色表示、84種類の鳥の鳴き声も収録。
5. 現代用語の基礎知識 (1992年版) (本館)
6. 学校基本統計データ (1959-1989年版) (本館)
7. CD-HIASK (朝日新聞の全文記事データベース 1988-1996) (本館)
8. オックスフォード英語大辞典 第2版 (本館)
9. 世界大百科事典 (平凡社) Windows 版 (本館)
10. 理科年表 (丸善) CD-ROM 版 (本館)

11. Reference Manual for : sociofile/EBSCO CD-ROM (本 館)
12. 有価証券報告書総覧・財務諸表 (平成 6 年11月-平成 7 年10月) (本 館)
13. 日本文化を英語で語ろう Windows 版 (本 館)
14. 医学中央雑誌 CD-ROM 版 (1987-カレント) (医学部分館)

## 7. 閲覧統計

### 7-1 年度別入館者数

区 分	開館日数	入 館 者		夜間開館利用者		
		総 数	一日平均	開館日数	利 用 者	一日平均
本 館	日	人	人	日	人	人
平成6年度	269	226,246	841	204	45,091	221
平成7年度	267	237,862	891	194	47,747	246
平成8年度	289	214,559	742	183	37,597	205
医学部分館						
平成6年度	239	15,015	63	172	2,981	17
平成7年度	239	15,657	66	173	2,999	17
平成8年度	239	17,357	73	184	4,140	23
医療短大分室						
平成6年度	230	37,439	163	91	2,791	31
平成7年度	228	52,231	229	101	3,801	38
平成8年度	225	54,517	242	106	5,072	48

### 7-2 貸 出

区 分	館外貸出者数	館外貸出冊数
本 館	人	冊
平成6年度	24,405	43,205
平成7年度	27,363	46,044
平成8年度	27,992	47,614
医学部分館		
平成6年度	7,256	15,362
平成7年度	7,203	15,127
平成8年度	6,875	13,050
医療短大分室		
平成6年度	7,057	11,586
平成7年度	8,042	13,219
平成8年度	8,699	14,036

## 8. 参考業務統計

### 8-1 文献複写

区 分	受 付		依 頼
	学 内	学 外	
本 館	件	件	件
平成6年度	6,050	2,074	3,578
平成7年度	6,364	2,111	3,263
平成8年度	7,109	2,416	3,133
医学部分館			
平成6年度	2,042	4,600	1,652
平成7年度	3,325	5,315	2,140
平成8年度	1,459	6,301	2,371

### 8-2 相互貸借

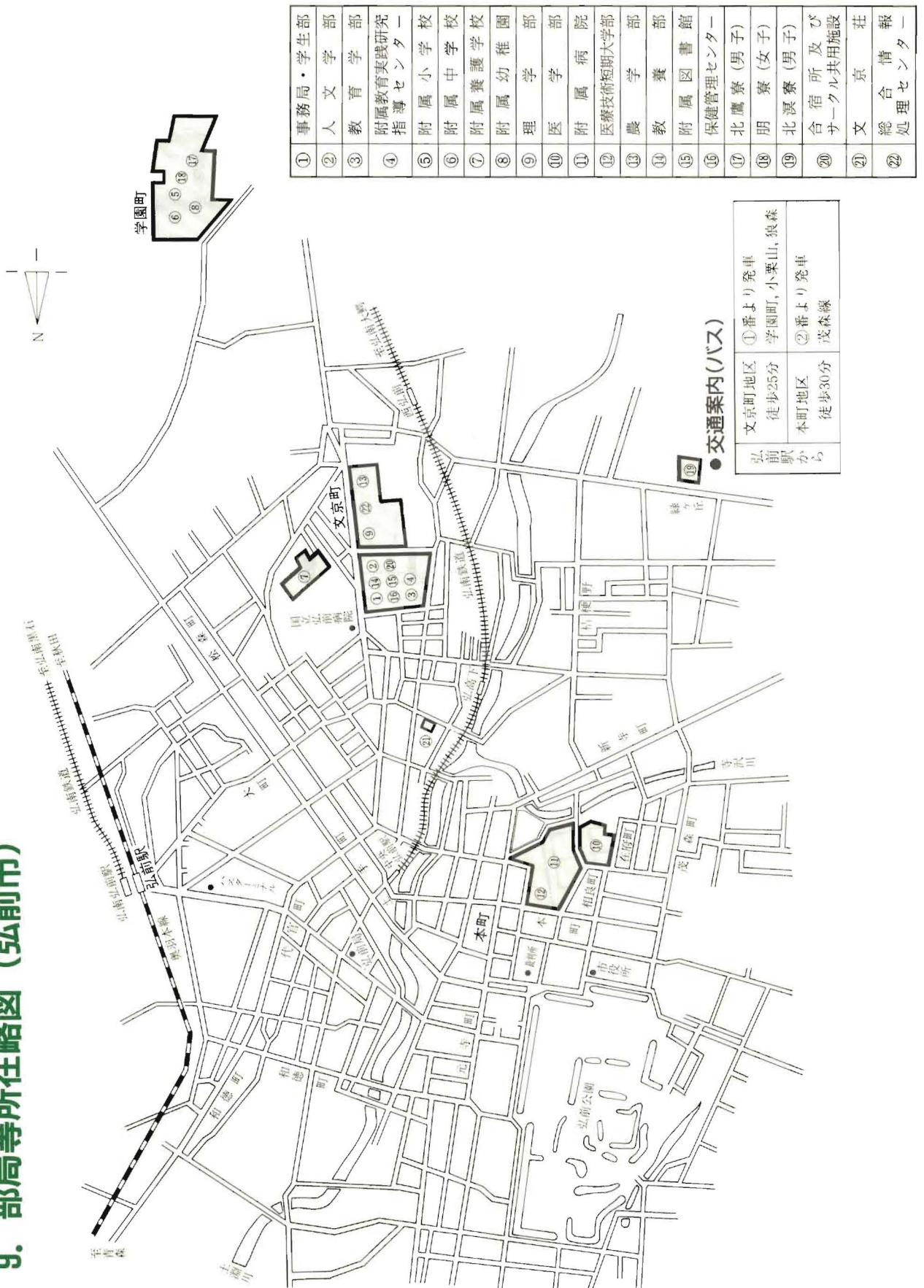
区 分	図書の出出	図書の借受
本 館	冊	冊
平成6年度	168	276
平成7年度	216	290
平成8年度	264	266
医学部分館		
平成6年度	0	2
平成7年度	0	2
平成8年度	5	26

### 8-3 参考業務

区 分	文献調査	事項調査	利用指導	CD-ROM 検 索	その他*
本 館	件	件	件	件	件
平成6年度	7,970	2,448	1,226	0	311
平成7年度	7,963	2,366	1,183	0	371
平成8年度	8,562	2,586	1,293	5,081(オンライン対応)	403
医学部分館					
平成6年度	594	539	43	0	41
平成7年度	792	719	64	2,007	60
平成8年度	826	771	58	1,683	53
医療短大分室					
平成6年度	118	23	25	0	0
平成7年度	111	30	33	0	0
平成8年度	108	30	20	0	89

\* 視聴覚機器の利用

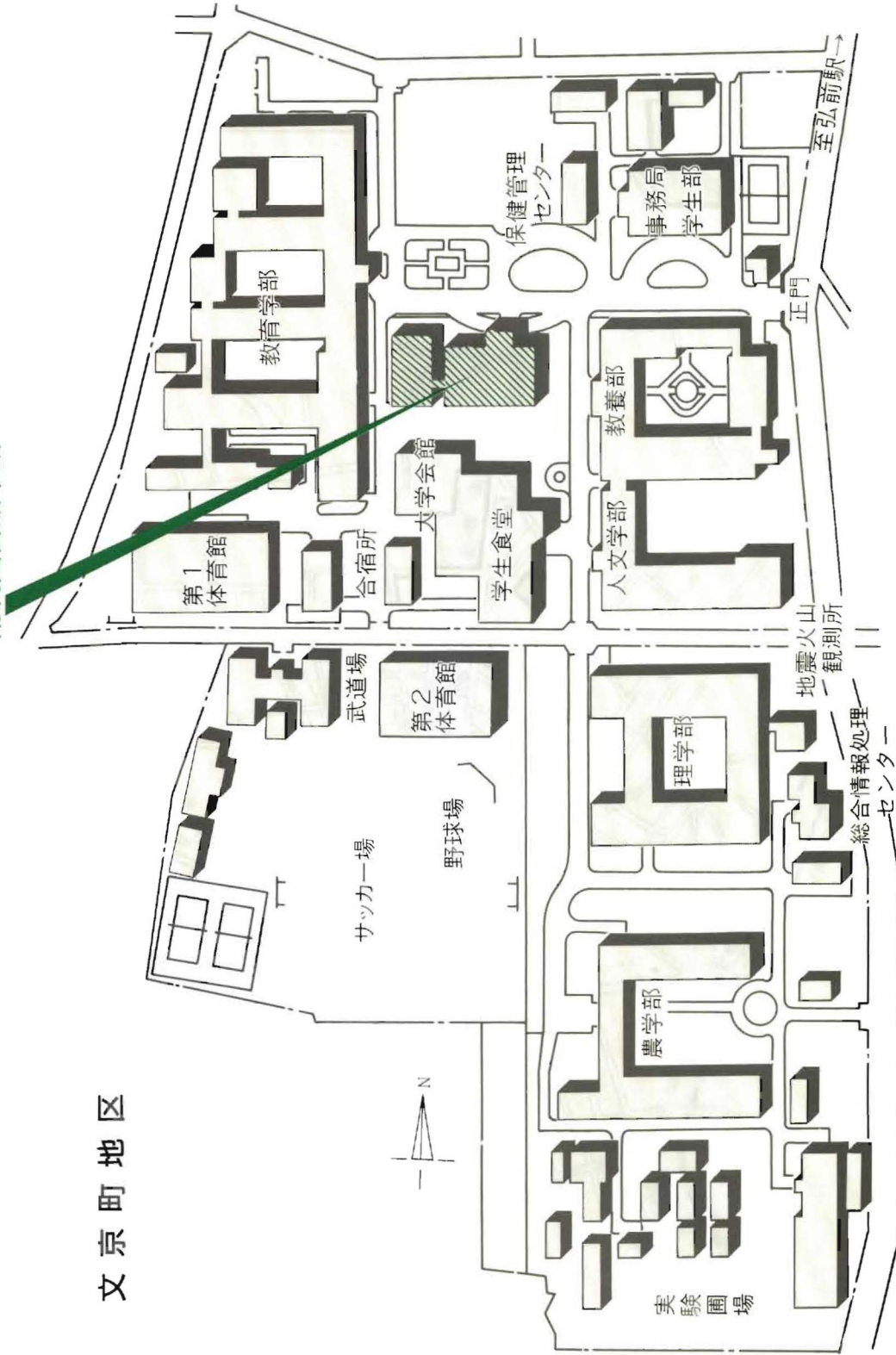
## 9. 部局等所在略図（弘前市）



# 10. 建物配置図

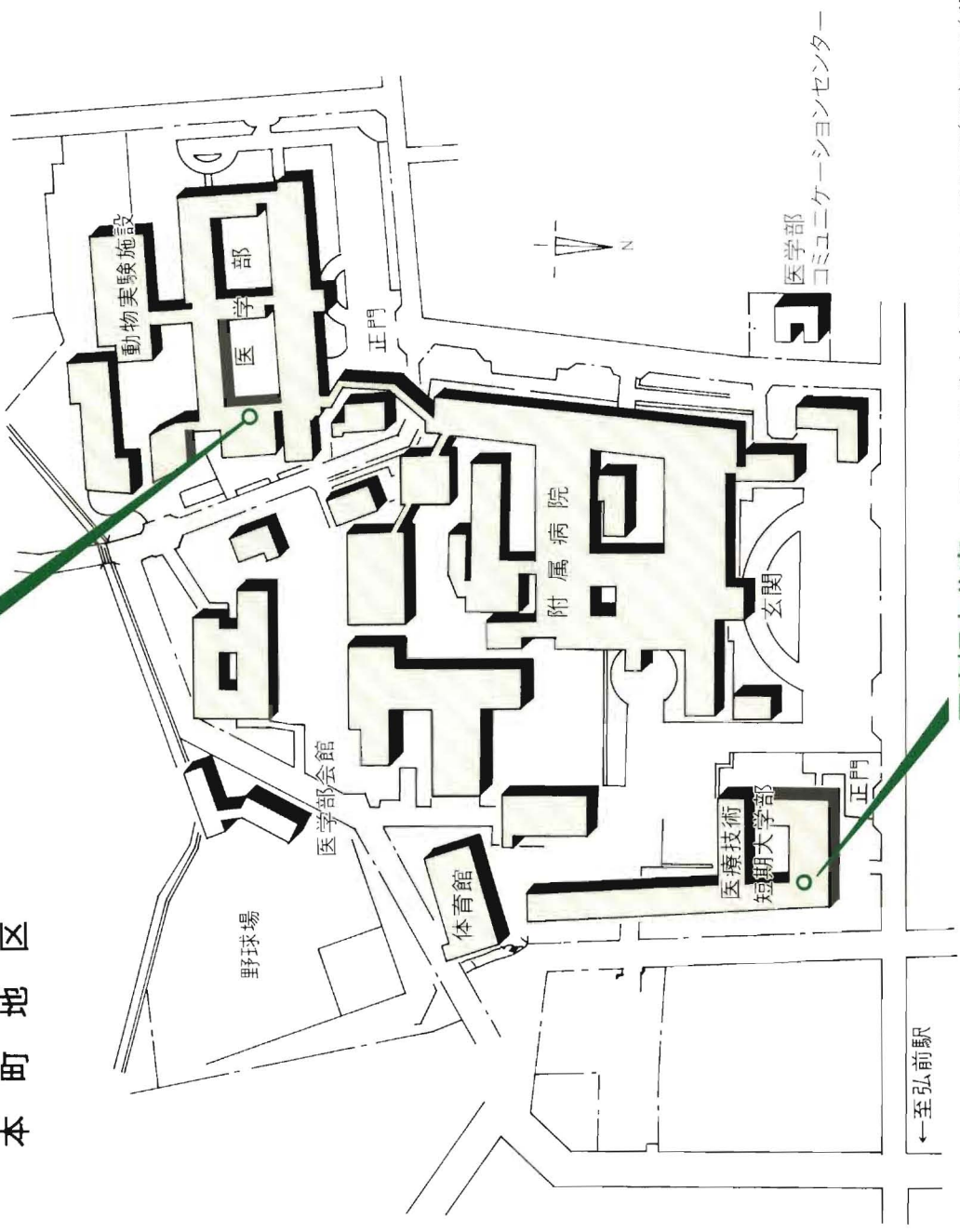
附属図書館本館 〒036 弘前市文京町1 ☎0172(36)2111(代表)

文京町地区



医学部分館 〒036 弘前市在府町5 ☎0172(33)5111(代表)

本町地区



医療短大分室 〒036 弘前市本町66の1 ☎0172(33)5111(代表)

## 弘前大学附属図書館概要

平成9年7月発行

編集発行 弘前大学附属図書館  
〒036 弘前市文京町1番地  
TEL 0172(36)2111(代表)  
FAX 0172(39)3171